



黎明

<https://fukuno-e.nanto.ed.jp>



大人が輝けば、子供も輝く ～みんなでする子育て～

教頭

今年度、南砺市PTA連絡協議会（市P連）の事務局は、福野地区が担当しています。私も事務局員として福野中学校長、福野小学校長と共に、月1回の理事会に参加しています。福野小・中学校の保護者である役員、市内の小・中・義務教育学校のPTA会長等が集まり、熱心に情報交換や議論、勉強会を行っています。よりよい学校・家庭・地域を目指し、さらに教育力が高まるようにと、真剣に考え取り組んでいこうとする参加者の熱意を感じながら、私自身大変勉強になっています。

9月8日（日）には、本校で、市P連主催の講演会が行われました。講師は、心理カウンセラー 矢部 裕貴先生、演題は「大人が輝けば子供も輝く ～みんなでする子育て～」です。南砺市PTA会員の保護者や教員、約70名が参加しました。「子供たちは大人が幸せであることを願っています。子供たちが安心して、未来に希望をもって育つことができるように私たち大人ができることをみんなで一緒に考えましょう」というのが、この講演のキャッチフレーズでした。

「子供にどうなってほしいと願いますか」

「子供にとって大人が輝く姿とは、どんな姿でしょう。大人の自分が夢中になっていることは何でしょう」

矢部先生が、参加者に問われました。みなさんは、どう答えますか。
また、こう問われました。

「子供の『幸せ』とは、何でしょう」

矢部先生は、「子供の『幸せ』とは、自分を表現できること、自分らしさ（個性）を出せることだ、と考える」と言われました。そのために大人ができることは何でしょう。矢部先生のお話から、次のことを学びました。

- ・子供が素直に自分を表現するためには、親、大人も素直に自己表現することが大切である。子供は、親や大人たちの姿を見て、学んでいる。
- ・親や大人たちと、子供との信頼関係が重要である。誠実に、子供の言いたいことを最後まで聴くこと、「正しさ」よりも「感情を分かち合うこと」を子供は求めている。

言葉、運動、アート、音楽、思いやり、優しさ等の行動・・・ 学校生活は、まさにその子らしさが出せる多様な自己表現の可能性に溢れています。私たち教員も共に授業や学校生活を楽しみ、多様な自己表現の場を工夫して保障していくことが大切です。そして、一人一人の子供が学校生活の様々な場面でその子らしさを表現し、力を発揮しているところを、私たち教職員はしっかりと捉えていくこと。捉えたその子らしさと、その喜びを伝え返していくことが重要であることを、改めて感じ、考える機会になりました。

子供が輝くために、大人が輝き、大人ができることは何でしょう。家庭や地域でも話題にいただき、大人も輝いて、みんなで子供を支えていくことにつながれば、うれしく思います。



主な行事予定

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 9日(水)学習発表会A発表 | 18日(金)1年生 1日校外学習 |
| 12日(土)学習発表会B発表 | 22日(火)就学時健康診断 下校 13:00 |
| 15日(火)振替休業日 | 25日(金)特別支援学級 1日校外学習 |
| 17日(木)文化庁劇 「トキワ荘の夏」観劇 | |

